

2017 AUTOBACS SUPER GT Round 3 SUPER GT in KYUSHU 300km

2017年5月20日(土)～5月21日(日)

決勝 レポート

65 Laps



場所:オートポリス (大分県) 1周 4,674 km

天候:晴れ / コース:ドライ / 気温:22℃ / 路温:32℃ / 観客動員数:18,200 人

見事2位表彰台獲得！

2017年 SUPER GT 第3戦の決勝がオートポリス(大分県)で行われた。昨日に比べると雲は多いが晴れの1日となった。

5月21日(日)

＜決勝 65LAPS / 14:00～＞

山内英輝がスタートを受け持つ。山内は素晴らしいスタートを決め、ポジションをキープしたままレースは始まる。4周目、他車の多重クラッシュによるセーフティーカー導入、13周目にレースは再開される。トップの#25 VivaC 86と2位の#61 SUBARU BRZ R&D SPORT は1分45秒台でレースをリードする。#25 VivaC 86が29周目ピットイン、このタイミングでラップ



www.rdsport.net

タイムを上げたいところだが、FIA-GT3車両に詰まってしまい、なかなか抜くことが出来ない。チームは32周目にピットインを決断する。素早いピットワークで井口卓人を送り出す。45周目に#55 ARTA BMW を抜き2位に戻り、トップ車両を懸命に追いつける。その後、差を詰め最終ラップのコントロールラインで並びかけるが一歩及ばず0.091秒差2位でレースを終える。なお、GT500クラスの優勝は#36 au TOM'S LC500 が、GT300クラスは#25 VivaC 86 MC が制した。

■本島監督 コメント



優勝は逃しましたが素晴らしいレースが出来たと思います。ドライバーもスタッフもいい仕事をしてくれました。土曜日午前中の練習走行での駆動系トラブルが悔やまれますし、皆様の応援にもう一步応えられなかった事が残念です。次戦菅生ではもっと速い BRZ をファンの皆様にお見せできるよう頑張ります。応援宜しくお願い致します。

■井口 卓人 コメント



公式練習でトラブルが発生した時は、オートポリスでもダメなのか、と心が折れかけましたが、メカニックさん達の素早い修復で、予選からは良い流れを作り出すことが出来ました。予選も満足のいくアタックで、今季初のフロントローを獲得。決勝レースでも、25号車とのマッチレースになり、負けてはしまいましたが、ドライバー、チーム共にノーミスで持っている力を出し切れたレースでした。2位という結果は悔しいですが、中盤戦に向けて良い流れになった事は間違いありません。次戦も応援宜しくお願い致します！

■山内 英輝 コメント



悔しいレースでしたが、最後まで全員が諦めずにいたから、僅差のレースをする事ができたと思います。今回チームもピット作業でライバルの前に出してくれました。本当に感謝です。そういう部分をもっと活かせるように頑張りたいと思います。次戦までにテストが続きます。速い BRZ を作り上げ、ここから先は、今回のようなレースを毎レース出来るようにしていきたいです。

決勝の詳細に関しては SUPER GTホームページ <https://supergt.net/> 、
またSUBARUモータースポーツマガジン <https://www.subaru-msm.com/2017/sgt/report/> もご覧ください

2017年5月21日
SUBARU BRZ
アールアンドデースポーツ
<http://www.rdsport.net/>



www.rdsport.net